

岡山県で横断歩道一時停止の啓発チラシ・ポスターを作成 ～岡山県、岡山県警察、自動車関連団体等官民12団体で横断歩道での歩行者優先を呼びかけ～

日本損害保険協会岡山損保会（会長：中島 健・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 岡山支店 支店長）は、岡山県、岡山県警察、自動車関連団体等（岡山損保会を含めて官民12団体）と連携して、啓発ポスター・チラシを作成し、横断歩道一時停止キャンペーンを展開しました。

本キャンペーンは、2021年の岡山県における「信号機のない横断歩道での一時停止率」が10.3%で全国ワースト1位（2021年JAF調べ）になったことを受け、不幸な事故を1件でも少なくするために、関係団体と連携してドライバーに横断歩道での一時停止を呼び掛けることを目的として開始しました。

2023年の岡山県における「信号機のない横断歩道での一時停止率」は47.8%（2023年JAF調べ）と改善していますが、依然として半数以上が横断歩道で一時停止をしておらず、また、2022年は人口10万人あたりの交通事故死者数が3.94人と全国ワースト1位だったことから、引き続きキャンペーンを実施しました。

12月26日（火）、岡山県交通安全対策協議会への贈呈式が開催され、中島会長から同協議会 宮原 雅史 事務局長（岡山県くらし安全安心課長）に啓発ポスター300枚・チラシ8,000枚を贈呈しました。次いで、宮原事務局長から啓発チラシ・ポスターの贈呈に対する謝辞が述べられた上で、中島会長に感謝状が贈呈されました。

当支部では交通事故防止の取組みを推進し、引き続き、安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

<キャンペーン参加団体>

岡山県、岡山市、岡山県警察、岡山県交通安全協会、岡山損保会、岡山県損害保険代理業協会、日本自動車販売協会連合会岡山県支部、岡山県自動車整備振興会、岡山県自動車整備商工組合、JAF岡山支部、岡山県レンタカー協会および岡山県中古自動車販売協会（JU岡山）の計12団体



中島会長（左）から宮原事務局長（右）への
チラシの贈呈



中島会長（左）から宮原事務局長（右）への
ポスターの贈呈



関係団体の皆さまと記念撮影



作成したチラシ